

## 物質班 台北調査報告書（沿岸グループ）

作成：石飛智稔（地球研）

日程：2005年11月14日～17日

参加者：小野寺真一（広島大） 谷口真人（地球研） 宮岡邦任（三重大） 細野高啓（地球研）

石飛智稔（地球研） 吉崎誠（三重大、院生）

Chung-Ho Wang(台湾地球科学研究所) In-tian Lin(台湾地球科学研究所) Yu-Shan(台湾地球科学研究所) Hao-Yi(台湾地球科学研究所)

### 調査内容：

台北地域における陸域から海洋への地下水流出量の評価およびそれに伴う物質輸送量の評価を目的とした、淡水河河口域における海底地下水湧出調査

### 活動の概要：

#### 【11月14日】

- ・ 移動（関西国際空港 台北市・台湾地球科学研究所）
- ・ 台湾地球科学研究所にて Chung-Ho Wang 氏（台湾地球科学研究所）とミーティング（熱班と合同）

#### 【11月15日】

- ・ 移動（台湾地球科学研究所 淡水（淡水河河口域））
- ・ 淡水沿岸地域巡検および調査地の選定
- ・ 観測

#### 【11月16日】

- ・ 観測

#### 【11月17日】

- ・ 観測
- ・ 移動（淡水 台湾地球科学研究所）
- ・ ミーティング（台湾地球科学研究所）
- ・ 移動（台湾地球科学研究所 屏東県（別研究プロジェクト関係の観測のため））



図1．調査地点

観測の成果：

- ・ 海底からの地下水湧出量測定  
(SGD measurements)
- ・ 潮間帯地下の間隙水の電気伝導度測定  
(Conductivity measurements)
- ・ 潮間帯地下の塩水淡水分布測定  
(比抵抗測定)  
(Resistivity measurements)
- ・ 間隙水サンプルの採取

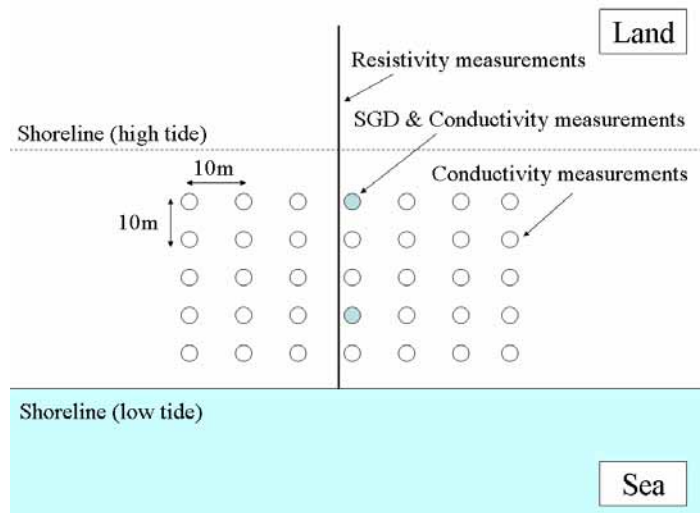


図 2 . 調査地点

観測風景：



図 3 . 調査地域概要



図 4 . 観測機器設置



図 5 . 地下水湧出量の測定



図 6 . 地下の塩水淡水分布測定